

大名町教会NEWS

【ホームページ】 <http://www.daimyomachi-c.or.jp/>

発行責任者：中村 彰 神父

【ミサ時間】 主日：7時・9時30分 / ベトナム語(第2・第4日曜日)：14時 / 英語：16時

〒810-0041 福岡県福岡市中央区大名2-7-7 Tel: 092-741-3687 Fax: 092-741-5107

【巡】 カトリック能古島教会 ミサ(土) 18時 〒819-0012 福岡県福岡市西区能古弁当1621-12



福岡教区年間テーマ：キリストの愛に駆り立てられて、人々と歩む教会

大名町教会年間テーマ：

すべての人にキリストの光でありなさい

Be the light of Christ to everyone

10月：ロザリオの月

キリスト教入門講座

- ・指導司祭：中村神父
- ・日時：毎週水曜日 10時 & 19時
- ・場所：大名町教会 1F 講堂

聖書の分かち合い

- ・指導司祭：ルーカス神父
- ・日時：毎週木曜日 14時
- ・場所：大名町教会 1F 講堂

カトリックの典礼歴で、10月はロザリオの月となっています。以前、ある教会で教会学校の子供たちに「ロザリオを持っている人はいますか？」と質問しました。するとほぼ全員が手を挙げました。次に「ロザリオの祈りをしている人はいますか？」と質問すると手を挙げる人は誰もいませんでした。私たちが子どもの頃は、毎晩家族が家庭祭壇の前に集まり、夕の祈りとロザリオを唱えていました。子どもの頃は意味が分からずに唱えていましたが、大人になってその有難みが分かるようになりました。聖人たちも教皇様たちもロザリオの祈りの素晴らしい力を教えています。マリア様も世界各地に現れになった時に、ロザリオの祈りを勧めています。「宝の持ち腐れ」という言葉がありますが、ロザリオを持っているだけで、祈っていないのはそれこそ宝の持ち腐れです。ロザリオはいつでもどこでも出来る祈りです。一環が長ければ、一連だけでも結構です。毎日唱える習慣を身に付けて下さい。

主任司祭 ヨセフ 中村 彰 神父

ゆるしの秘跡：通常、毎週土曜日の午前中。それ以外にも希望される方は司祭にご相談ください。

2名の子どもの神様の家族に



9月25日（年間第26主日）9時半のミサの中で、中村神父様司式のもと船津実宙ちゃん（ふなつ みそら）と界七菜ちゃん（さかい なな）の洗礼式が行われました。

私たち大名町教会共同体に新たな家族（実宙ちゃん（みそら）と七菜ちゃん（なな））を与えて下さった神様に感謝。

これからも神様の愛の中で、豊かに育まれていくことができますように。共同体全体で2人の成長を見守っていきましょう！



洗礼式の様子



可愛い天使に神父さまも満面の笑みです

♪ 新『ミサ式次第』説明会 ♪

今年の待降節第1主日より
用いられる新しいミサ式次第

9月11日（年間第24主日）9時半ミサ後、福岡コレジオ院長の嘉松神父様をお迎えし、新しい「ミサ式次第」についての説明会を行なっていただきました。

説明の中で神父様より「言葉が変わっても私たちと神様の距離は変わりません」との言葉を頂き、これから変わる式次第の練習に望むことができました。

ミサに参加すれば自然と覚えます。
積極的にミサに参加しましょう！



◆祝ご長寿：教会学校・子どもたちからのお祝いカード◆

9月11日のごミサの中で長寿の祝福式が行われました。
教会学校の子どもたちからご長寿の方々へ、お祝いカードをプレゼント。
今年は目と目を合わせて手渡しでお届けすることができました。



いつまでもお元気で、お一人お一人の顔を思い浮かべお祈りいたします。

✠ 神学院祭2022 ✠

わたしたちの歩みを平和に導く
～一緒に歩こう～

<8・9月の現勢>

【洗礼】

インマヌエル・ゲン・バン・トリュー殉教者
ファン・バン・トゥ

ペトロ ホアン・ヴィエト・トゥン
マリア 船津 実宙
アンジェラ・メリチ 界 七菜

【転入】

ペトロ 平田 将博
フランシスコ・ザビエル 野濱 祥二
クララ 野濱 佳代
アンナ 野濱 ありさ
アウグスティヌス 野濱 陸
ヨハネ 田尻 弘毅
マリア 田尻 富士子
パウロ 田尻 伸弘

【転出】

フランシスカ 山川 京子
マリア・アグネス 白木 スエ子

【帰天】

マリア・マグダレナ 畠中 弘子

【日時】

2022年11月3日（木）9:00～13:00

【場所】

福岡カトリック神学院
〒814-0131 福岡市城南区松山1-1-1

【スケジュール】

9:00 開場
9:30 召命祈願ミサ
（司式・説教 中村倫明大司教様）
11:00 各種催し
12:20 ミニ講演会
（お話し 森山信三司教様）
13:00 閉会式

※雨天時：中止

※飲食物の販売：なし

持参した昼食をグラウンドで食べることはOK。

3年ぶりの通常開催！

★ 8・9月の宣教司牧評議会 ★

【検討事項】

1. 宣教司牧方針を受けて、共同体の目標について
→小教区でできることに例示されている項目を選択肢としたアンケートを行う。
2. コロナ感染防止対策の見直しについて
→ミサ参加者追跡調査票の提出を中止する。
3. 典礼委員会
→典礼に合わせた朗読台布購入の承認。少し時間を要する。
4. 経済問題に関する評議会の設置について
→評議会準備会のメンバーに営繕委員を加えることとする。
5. 転入信徒への情報提供について
→お知らせ記載、司会紹介、ミサ後に声かけを励行。転入者へのガイダンスを実施していく。
6. 長寿の祝いについて
→9月11日に実施。お祝いカード260部作製。当日対象参加者53名。
参加されなかった方には郵送にてお届け。
7. 教会事務室PCについて
→受付PC、評議員使用PCの更新。システム移行：平田さん、接続&設定：濱崎(敦)さんへ依頼。

【報告事項】

1. 教会裏駐車場の整備について
→現在未使用。アフターコロナ、クリスマス時などは鉄板を使用し対応。
あるいは、舗装による費用見積もりの提案を次回検討予定。
2. ウクライナ支援ミニバザーについて
→11月20日を予定。教会学校によるウクライナ支援バザー、信徒の皆様に協力を依頼。
3. 教会パンフレットについて
→裏面ミサ時間の変更。水曜日19:00→7:00へ。在庫分は手書きにて修正（受付依頼済）
4. 聖書と典礼の注文部数変更について
→現在400部を発注。コロナ禍の影響が毎週100部ほど余るため11月より350部へ変更予定。
5. エントランスホール使用について
→ひまわりカフェ開催。コーヒー：7,700円、書籍：31,000円、募金：28,477円。

～ ♪ 畑に宝物が ♪ ～

実りの秋、収穫の時。この1年、それぞれの実りはいかがでしたでしょうか。自宅周りの田んぼは先の台風で刈り入れを前に、多くの稲が倒れていました。手塩にかけ育て見守った農家の人々の思いはいかばかりでしょうか。

仕事の合間に人生の集大成の思いで、「福音の種を蒔く」のフレーズを畑という土地に重ねてきた1年。土を耕し、石、草の根を取り除き固くなった土地に己の息吹を吹き込む作業は将に神様との共働でした。蒔いた種は、道端に、石地にそしていばらの中に、よい土地に、空の鳥、大地の虫、獣のいたずらも経験。イエスの死と復活の再現でした。雑草に覆われ人の手が入らぬ畑を週に1度の作業、時を忘れ、耕し、肥料を施し、水を注ぎ、草を取り、種をまき、苗を植える。冬の寒い時も夏の暑い時も、汗を流しこの大地に心を馳せる時、遠い昔、野良仕事に向かう母親の姿を思い起こすのでした。それは自分を捨て、自分の十字架を背負ってイエスに従う姿でした。失敗も成功も苦しみも喜びも教えてくれた畑、そこは、創造主のみ言葉の宝庫。あの言葉がよみがえってきます。待降節を迎える季節、コロナで苦しんだ3年、主を迎える大名町教会という畑を、主と共に耕しエントランスホール開店という実り豊かな収穫を求め祈りたいものです。

フランススコ・ザベリオ 濱崎公夫